

令和7年第4回定例会 一般質問

- 1 感王寺 耕造 議員----- P. 2 ～ 3
- 2 前 田 隆 議員----- P. 4 ～ 5
- 3 高橋 理枝子 議員----- P. 6 ～ 7
- 4 新 原 勇 議員----- P. 8 ～ 9
- 5 堀 内 貴 志 議員----- P. 10
- 6 持 留 良 一 議員----- P. 11 ～ 13
- 7 梅 木 勇 議員----- P. 14
- 8 池 山 節 夫 議員----- P. 15
- 9 宮 迫 隆 憲 議員----- P. 16
- 10 池 田 み ず ず 議員----- P. 17 ～ 18

1 感王寺 耕造 議員

一問一答方式

1 救急医療体制について

市長

副市長

関係課長

(1) 昨年また今年の救急車の出動件数は。また、その中で
の適正利用でない救急件数は

(2) 本年10月1日から桜島フェリーの24時間運航の見直し
があったが、鹿児島市への搬送に影響はないのか

2 秋の産業祭について

市長

副市長

関係課長

(1) 来場者数はどうだったのか

(2) 産業厚生委員会で抽選券のラインナップの見直しを指
摘したが、どのような対応をとったのか。また、お客様
の反応は

(3) 抽選券1枚200円の還元率は
市民が楽しみにしているイベントのひとつであり、市
外からの交流人口、また、地元の産業振興についても重
要な役割を果たしている。来年度への補助金の増額の考
えはないのか。また、来年度の実施に向けて改善する点
はないのか

3 こもんそ商品券について

市長

副市長

関係課長

(1) 当初予算で消化されなかった分を秋の産業祭で販売さ
れたが、購入できなかった方が多数いたと聞いたが、販
売方法に問題はなかったか。また、今後の対応策は

4 鳥獣被害対策について

市長
副市長
関係課長

- (1) イノシシの個体数が爆発的に増加していると感じている。個体数の管理が必要だと思うが対策は。緊急銃猟実施に取り組む考えはないのか
- (2) 猟友会の要望にきちんと対応できているのか。また、産業厚生委員会・本会議等で数々の議員が提言・申し入れを行ってきたが、来年度予算へ反映できているのか
- (3) 垂水市有害鳥獣防止施設等資材購入費補助金について捕獲補助金の見直しについて

2 前田 隆 議員

一問一答方式

1 暫定税率廃止について

市長
副市長
関係課長

(1) ガソリン税、軽油引取税、暫定税率廃止に伴う本市の
来年度減収額はどれくらいになるか

(2) 歳入予算は減収分を減額して予算を立てるのか

(3) 代替え財源について

ア 要望状況に国の対応はどのようなことが検討され
ているか伺う

2 国保の医療費適正化について

市長
副市長
関係課長

(1) 本市一人当たりの医療費について

ア 県内市町村の中でワースト4位と高いが、その要
因は何か具体的に伺う

(2) 特定健診について

ア 受診状況と課題は何か

イ 受診率向上への具体的取組は

(3) ジェネリック医薬品の利用状況と促進取組について伺
う

(4) 重複受診者や重複服薬者について

ア どれくらいおられるか実態は

イ 訪問指導の効果は

3 市債について

市長
副市長
関係課長

(1) 令和7年度の市債発行について

ア 増えた要因にどんな事業や背景があったか、また、今後も増えるのか伺う

(2) 令和8年度の市債発行について

ア 主にどのような事業が検討されているか、また、規模的にどうなりそうか

イ 市債発行抑制の財源としてふるさと応援基金の更なる活用増加を

(3) 令和6年度から5年間の新たな通常債発行計画を立てることについて

3 高橋 理枝子 議員

一問一答方式

1 教育行政

市長
副市長
教育長
関係課長

(1) 市立学校の施設維持管理の改善策

(2) G I G Aスクール構想の今後

(3) 市立図書館を市民（子ども）居場所としての利活用
(Wi-Fi環境等)

(4) 垂水市立学校の在り方検討委員会について

ア 第2回学校の在り方検討委員会の内容説明を

イ 児童・保護者アンケート結果を端的に

ウ 市内全校区説明会での保護者、地域の意見は

エ 本市の学校の在り方の方向性を決めるタイムスケ
ジュールは

(5) 不登校児童生徒対応校内教育支援センター

ア 校内教育支援センターと市内3か所のサテライト
教室の利用状況

イ 校内教育支援センターの教室環境について

2 市長の出張について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 市長の役職、出張の名目、回数、日数、リモート会議の有無等

(2) 出張の選別

(3) 出張旅費

(4) 航空会社マイレージなどポイントの取扱い

3 高齢者の体力づくりとコミュニティー

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 高齢者が市内で取り組んでいる体力づくりのためのコミュニティーの把握は

(2) コミュニティーへの支援について

4 未就園児対応

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) こども誰でも通園制度とファミリーサポートセンター事業

4 新原 勇 議 員

一問一答方式

1 ジオパークについて

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 現在の活動状況について

(2) 「ジオパーク全国大会in鹿児島」に向けての受け入れについて

2 ふるさと納税について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) ポイント廃止における影響と今年度の見込みについて

3 出張の考え方について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 市長の1年間飛行機での出張回数と目的地は

(2) マイルの運用について本市の考え方は

4 千本イチョウについて

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 無料バス等について

(2) 駐車場でのキッチンカー等の設置はできないか

5 物価高対策について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 今年度の物価高対策について

6 水産業について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 人工種苗購入助成の充実について

(2) 水産課の創設は

(3) 鹿児島県漁業協同組合について

7 中央地区の冠水対策について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 貯留浸透施設の整備について

(2) 雨庭の整備について

5 堀内 貴志 議員

一問一答方式

1 ハラスメントの現状と対策について

市長
副市長
関係課長

(1) パワハラの実態と療養休暇の関係性

(2) パワハラ認定の形態としてどのような基準、手順に基づくのか

(3) 相談体制は、十分に機能しているのか 相談後のフォロー体制と相談者の意向を尊重した職場環境の調整について

2 市長の出張状況と旅費の妥当性について

市長
副市長
関係課長

(1) 市長の出張状況と在庁時間について

(2) 市長の出張旅費の妥当性と過去3年間の旅費の推移について

(3) 家族同行及び宿泊に関する公私区分について

3 多目的広場兼グラウンドゴルフ場整備事業費計上について

市長
副市長
関係課長

(1) 議会への丁寧な説明を省略した1億5,000万円の大型新規事業の正当性について

(2) 大型新規事業であるが故に、当初予算で提案されるべき性質のものとするが、補正予算に計上した必然性について

6 持留 良一 議員

一問一答方式

- 1 物価高騰対策について
～深刻な物価高騰から市民の命と暮らしを守るために補正予算
の編成と、国への要望を求める申し入れを行った

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 一般会計補正予算案への対策はどのように検討された
のか

ア 市民生活への認識は

イ 対策の必要性は

ウ 具体的な取組は

- 2 旧垂水南中学校跡地の利活用について～市民の財産の有効活用
を求めて

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 地域活性化包括連携協定から10年以上が経過している

ア どのような協議等がされてきたか。経過や課題は
何か

イ 今後、どのように取り組まれる考えか

3 安心して子育てができるように～貧困対策、子育て支援としての国保税の均等割の減免の拡充

市長
副市長
関係課長

(1) 国民健康保険税、子育て支援の拡充を

- ア 子どもの均等割は、子どもの貧困対策にも、子育て支援に逆行するのではないか。あらためて見解を問う
- イ 全国知事会・全国市長会も国へ要望している。国の制度として広げていくためにも地方から取組を広げることが重要と考えるが見解は
- ウ 一般会計からの繰り入れについて
2種類あるがどのように考えるか
- ① 決算補填等目的（政府から「ペナルティー」が科せられるとなっているが、自治体判断で可能となっている。現在本市は実施している）
- ② ペナルティーが科されない「決算補填等以外の目的」。保険税の値下げや均等割の減免にも活用できるとなっている
- エ 今、子どもの均等割の減免が求められていると考えるが決意を問う（子ども貧困対策・子育て支援として）

- | | |
|---|---|
| <p>4 子どもには休息の権利がある。子どもも保護者も安心できる支援対応を</p> <p>(1) 子どもの権利を土台に、子どもの心の傷への理解と休息・回復の保障を基本に</p> <p style="margin-left: 40px;">ア 不登校児のケアも介護休業の対象になり得るのか。具体的にはどのようなになるか。その根拠や取得方法、休業制度はどうなるか</p> <p style="margin-left: 40px;">イ 「ネット出席」制度の理解、十分に浸透しているのか</p> | <p>市 長</p> <p>副 市 長</p> <p>教 育 長</p> <p>関 係 課 長</p> |
| <p>5 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）～安心して預けられるのか</p> <p>(1) 通常の保育に加えて新しい事業を実施することになるのか</p> <p style="margin-left: 40px;">ー 現在でも保育士不足、長時間・過密労働で大変ではないか。在園時に支障のない運営ができるのか</p> <p>(2) 保護者は事業者と直接契約する仕組みになるそうですが、課題や問題点はどのようなことが考えられるか。対策と対応はどうなるのか</p> <p style="margin-left: 40px;">ー 事故が起きた場合、自治体の関与は（認可保育所等は、自治体が関与して原因究明、予防策を講じる責任がある）</p> | <p>市 長</p> <p>副 市 長</p> <p>関 係 課 長</p> |

7 梅木 勇 議 員

一問一答方式

1 河川整備について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 今年度の整備状況は

(2) 来年度以降の整備計画は

(3) 河崎川について

2 空き家対策について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 事業の実績について

(2) 今年度新規事業の地域おこし協力隊採用は

3 道の駅について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 設置した目的は

(2) 運営について

ア 来館者数、決算状況は

イ バスの利用状況は

(3) 市の対応は

ア 運営状況の確認等対応のあり方をどのようにしてきたのか

イ 新たな指定管理者について

8 池山 節夫 議員

一問一答方式

1 市政について

市長
副市長
関係課長

(1) インターネット会議について

(2) 台湾との経済交流について

(3) ガソリン暫定税率廃止における財政への影響について

(4) 食料品の消費税ゼロにおける財政への影響について

(5) ふるさと納税制度について

(6) 予算と財源について

2 教育行政について

市長
副市長
教育長
関係課長

(1) 「夢のつばさ」事業の再開について

9 宮迫 隆憲 議 員

一問一答方式

1 農政について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 霧島市で県内初の豚熱が発生したが、本市への影響は

(2) 今後の対応と対策を伺う

2 本市の介護の実情は

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 本市の介護サービスが必要な方でサービス利用に繋がっていない人数は

(2) 訪問介護の5年後の展望は

(3) 介護事業所において、タイミーの活用はできないか

3 中学生の部活動への支援について

市 長
副 市 長
教 育 長
関 係 課 長

(1) 部活動の九州大会等への参加補助について

(2) 部活動指導員の確保について

4 消防士の人員増について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

(1) 消防職員増への考えは

(2) 職員の負担軽減への対策は

10 池田 みすず 議 員

一問一答方式

1 市民への説明及び周知について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 令和7年7月1日施行の「垂水市職員の給与等に関する規則の一部を改正する規則」については議会への説明もなく、市民から不満の声が寄せられていた。市民の関心が高い事項には、事前に市民や議会への丁寧な説明が必要と考えるが、今後の方針について伺う

2 組織能力の強化について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 会計年度任用職員の採用までの流れについて

- (2) 組織全体向上のためのリスクリングについて

3 台湾交流事業について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 現在の進捗状況について伺う

4 グラウンドゴルフ場整備について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) 牛根・中央地区グラウンドゴルフ場の整備について伺う

5 課税の適正化・公平性について

市 長
副 市 長
関 係 課 長

- (1) この度の補正予算に計上された固定資産税の誤賦課に伴う還付金については、市民への公平性と行政の信頼に関わる重大な問題であると認識している。ついては、以下の点について見解と具体的な経緯について詳細な説明を求める

ア これまで、本市において今回と同様の固定資産税の誤賦課が何件発生していたのか。その実態と件数を年度別に示されたい。また、地方税法上、時効により返還請求権が消滅している還付不能額について、市として道義的な責任をどのように捉えているか、見解を示されたい

イ 固定資産税の課税対象である償却資産の申告は、地方税法上の義務である。本市における償却資産の申告漏れの有無について、現状どのように把握されているか。また、過去に是正指導や課税処分を行った実績はあるか示されたい